



Justice
&
Vigor

発信：弁護士法人

シティサンライズ法律事務所

弁護士 浦田 益之

弁護士 和田 恵

弁護士 磯谷 太一

Tel 058-265-1708

info@urata-law.com

ランキングあれこれ

1. ランキングにはいろいろとある。それこそ、何でもランキングだ。気になるのは人口や魅力度だが、岐阜県が全国一となると、

水力エネルギー量 柿の消費量 モザイクタイル
とくる。

2. 久々のニュースになるが、喜ばしいのは、工場立地件数が、経済産業省の2025年工場立地動向調査において、72件・104.4ヘクタールと、件数と面積ともに全国1位となった。

2位 愛知県55件 3位兵庫県51件

特筆すべきは、全国の傾向は、件数13%、面積39%と減少している中でのことであり、また、県外企業の立地が17件（39%）を占めたことにある。

これには、岐阜県は日本の真ん中に在る位置条件に加え、東海環状自動車道西回りと名神高速道路がつながって、広域アクセスが可能になったことの要因がある。

業種の内訳を見ても、最多が半導体製造装置等の生産用機械器具製造となっているので、時代の勢いを反映しているといえる。

3. その一方で、魅力度ランキングでは、相変わらず、34位～39位のままである。

外国人観光客数は、トップクラスに近い11位にランクされているというのにだ。

このアンバランスが気になる。

売り物は白川郷、飛騨高山、下呂温泉、馬籠宿、関ヶ原古戦場、岐阜城、長良川鵜飼等々になるが、いわば日本の原風景の域を脱しておらず、観光客が参加し体験できるものが少ない。織田信長のことにしても、外国観光客はぜひ分と下調べをし、高度の予備知識を持って来県しているが、果たして、それに応え満足させるだけのガイドができているかの問題がある（現地で得た新智識を吹聴したいのが旅人の楽しみの一つであり、それが新しい観光客の呼び込みにつながる）。

4. ランキングで目指したいのは、何といても、「住み続けたい街」の位置付けではなかろうか。

定住意欲（住み心地や愛着度）のことであり、必ずしも知名度とは関係しない。

生活の利便性（インフラ整備）、交通アクセス、治安（安全性）、行政サービス（医療介護）、子育て・教育・自然環境などが評価基準とされているが、それだけではない。

生活水準やコミュニティ成熟度もある。

数十万人規模の調査で定評のある大東建託株式会社の2025年発表によると、岐阜県の場合

合、「住みたい街（自治体）ランキング」で

1位 加茂郡川辺町 2位 不破郡垂井町 3位 飛騨市

がランクインしている。

なお、「街の住みこち」ランキングでは、本巣郡北方町が1位を続けている。

5. ところで、参考までに、我がふるさと「和歌山県かつらぎ町」は、2022年にあって「住みたい街ランキング」で全国8位、関西3位に選ばれたことがある。

高野山の麓に広がる「世界遺産とフルーツの町」で売っているが、何せ、人口は1万4884人（2026年5月末現在）、面積は岐阜市の4分の3の151.69平方kmしかない。

小さい街ながらも、かつらぎ町は、世界連邦平和都市宣言、生命尊重の町宣言、労働時間短縮を求める「ゆとり宣言」決議、暴力追放決議、核兵器廃絶平和都市宣言、環境宣言を矢継ぎ早に打ち出し、時代の空気を読み、いたって前向きで元気のあるところを見せている。

そして、見逃せないのは、どこかと違い、住民は他人の足を引っ張ったりせず、褒めて評価する特性（かつらぎ町ドリーム）を備えている点だ。

特別コーナー「私たちも情報提供します」

鵜飼武彦 慈善活動家・歌人 滋賀県甲賀市出身



歌集「時空の旅路」（角川書店刊）から

お前には賢く産んで遺産なし十七回忌の母の声する
我妻は蓮にもならず根も張らず小さき清き未草なり
銀杏散る寂しき路地に照る夕陽人通り無く黄金の道に
眼下より雲立ちのぼるマチュピチュに吾古希にしてやっと立ちたり
スズダリはお伽の国か夕焼けの聖堂の影我が身を抱む
ゲルニカの街に描かれたピカソの絵見る人もなく蟬の声のみ
ハエも蚊も追わず殺さぬブータンは肉も食わずにこの世の浄土
これほどに腰振る美女のカカオ肌七色羽が宙を舞うごとく
リトアニア我訪ねいく領事館庭にたわわのリンゴ実りて
黄と青の照明された黄昏にキエフで病院子供が犠牲に
ホメロスのカリプソが住む洞窟はゴゾの海岸狭き門なり

〔浦田評〕

畏友の彼は、とにかくバイタリティにあふれている。障がい者福祉に力を入れ、スリランカ・カンボジア・ミャンマーなど海外110カ国以上を訪問し、貧しき国の子のため、車椅子を贈ったり校舎を建てたりしている。

甲賀忍者の末裔らしく、隠れて善を積む。岐阜市長選に挑戦したかと思えば、67歳で岐阜大学大学院で修士号を取ったりした。今回は、歌集を出版した。

「ロータリーの友」には前から投稿しており、歌は世界各地で詠み1000句を超えたというから只者ではない。90歳にはバイオリンのコンサートを開きたいと次なる夢を語っている。

次回案内 岐阜放送「ぎふチャン」

浦田益之の言われてみれば…8月26日（毎月第4水曜日午後4時5分から）